

越前蟹と水仙の文学コンクール入賞者 大賞作品

テーマ
おたより

俳句部門（小学生の部）

大賞

織田小学校 五年 泉 初音
「すいせんやタイムカプセル土の中」

奨励賞

朝日小学校 三年 三谷 羽奈
朝日小学校 六月 月田 拓真

佳作

若狭町瓜生小学校 四年 平岡 満音
城崎小学校 五年 佐々木 颯大
織田小学校 三年 谷口 遥紀

俳句部門（中学生の部）

大賞

織田中学校 二年 駒野 巧実
「ふるさとへ越前がにと手紙添え」

奨励賞

福井市安居中学校 一年 堂下 なこみ
宮崎中学校 二年 帰山 莉瑠

佳作

朝日中学校 三年 高橋 春仁
宮崎中学校 三年 齋藤 優太
宮崎中学校 三年 武藤 拓真

俳句部門（高校生の部）

大賞

丹生高等学校 二年 宮下 尚翔
「親友に水仙そえておくる文」

奨励賞

福井県立盲学校 一年 小林 倫大
仁愛女子高等学校 三年 松村 成華

佳作

埼玉県所沢高等学校 二年 清水 彩乃
丹生高等学校 一年 高原 紀洋
仁愛女子高等学校 二年 齋藤 夏美

俳句部門（一般の部）

大賞

福井県福井市 山内 てるこ
「水仙や文箱に残る母の文字」

奨励賞

福井県敦賀市 中井 一雄
愛知県名古屋市長古屋市 志村 紀昭

佳作

神奈川県横浜市 岡部 晋一
滋賀県長浜市 東野 了
静岡県静岡市 山下 修身

詩部門（小学生の部）

大賞

朝日小学校 五年 時田 莉心
「水仙と郵便屋さん」

今日は風の郵便やさんが来て
手紙をみんなに運んでいた
ふうとうを開けたら
「もう少して冬ですよ。」
と書いた手紙と
いつもより冷たい
風が入っていた
私は初めての冬が楽しみになった
今日は海の郵便やさんが来て
手紙をみんなに運んでた
ふうとうを開けたら
「もう少して雪がふるよ。」
と書いた手紙と
少しだけ固まっている
水と海水が入っていた
私は初めての雪を
さわったり見たりした
冬がもっともつと楽しみになった
今日は雪の郵便やさんが来て
手紙をみんなに運んでた
ふうとうを開けたら
「今日から冬だよ。」
と書いた手紙と
楽しみにしてた
雪がたくさん入ってた

私ははっとして顔を上げると
雪が広がっていた
私は初めての冬に胸を高鳴らせた
次の日起きた私は目を輝かせた
私とみんなの周りには
真っ白い雪がつもっていた
そしてみんなは
黄色と白と緑の美しい
花を咲かせて笑っていた
私はずっと冬が終わりませんように
と静かにつぶやいた

奨励賞

奈良県山南小学校 二年 今西 航平
四ヶ浦小学校 四年 濱本 さくら

佳作

朝日小学校 三年 木下 涼
糸生小学校 五年 安井 祐陽
四ヶ浦小学校 四年 稲川 喜乙
四ヶ浦小学校 六年 川崎 穂生

詩部門（中学生の部）

大賞

越前中学校 三年 高矢 清香

「すいせんの言葉」

すいせんが
届けてくれる
甘い香り
それは水仙の小さな主張

私はここにいるんだよって
私はここで咲いているよって
みんなに見えてほしいから
すいせんが
届けてくれる
甘い香り
それは水仙からの贈り物
大したものあげられないけど
このくらいならあげられるって
みんなに和んでほしいから

すいせんが
届けてくれる
甘い香り
それは水仙が教えてくれる冬の訪れ
寒い季節がやってきたよって
あたたかい格好していてねって
みんなに元気でいてほしいから
風のとって
わたしに届く
すいせん達の
あたたかい言葉

奨励賞

朝日中学校 二年 渡邊 優衣
越前中学校 三年 北川 海

佳作

宮崎中学校 一年 勝山 巧海
織田中学校 三年 佐々木 湧仁
越前中学校 二年 竹内 友花
越前中学校 二年 島田 侑季

詩部門（高校生の部）

奨励賞

仁愛女子高等学校 二年 山口 梨絵

佳作

高志高等学校 三年 私市 智優

詩部門（一般の部）

大賞

福井県鯖江市 堀田 泰子
「青い箱」

九三歳で彼岸に還った母の遺品が届き
石鹸の香りが残る衣類の下から
出て来た青いお菓子箱
中にはピッシリ封筒の束
折々母に出していた私の手紙だ
セピア色の遙かな日々を
そっと取り出す
忘れかけていた若かった私の
乱暴な字が怒っていたり
弱った時の小さな字や

急いだようなチロチロ書き
その封筒からハラリと落ちた
和紙一枚
水仙の絵が清しく透けて
ああ母の絵だ
その下に小さな添え書き
大丈夫だよ大丈夫
読みやすい字はまさに母のもの
大変だね
香りたつような水仙
私の手紙に答えて書いた
母がくれたおまじない
しょうがないさ
膨らむ蕾と優しい字
きつと良くなる
小さくすぼめた黄色い口に
五枚の花びら反り返る
勲章のような水仙に
偉いねと一言
星のように水仙を散りばめて
ひと際大きく
ありがとう
きりつと花びら
ピンと立つ蕾
色々な母の水仙に
良かった、良かったと
母の字が躍っていた
半世紀が詰まっていた青い箱
母に逢いたくなった時には
青い箱の懐かしい日を出して見よう

奨励賞

岐阜県岐阜市 後藤 順
福井県越前町 水頭 浅美

佳作

埼玉県久喜市 島田 奈都子
長崎県平戸市 本山 純子
熊本県阿蘇市 岩下 玲子

越前町商工会長賞

城崎小学校 一年 内藤 康晶
朝日中学校 一年 久保 穂夏
仁愛女子高等学校 二年 山口 梨絵

越前町漁業協同組合長賞

常磐小学校 二年 藤井 音々
織田中学校 三年 谷口 菜月
仁愛女子高等学校 一年 横山 和歌那

俳句部門（一般の部）

福井県越前市 野口 ゆき子

詩部門（一般の部）

福井県福井市 筆島 幸枝

詩部門に441編、俳句部門に4498句が寄せられ、
両部門で大賞、奨励賞、佳作のほか今回から新設された
越前町商工会長賞、越前町漁業協同組合長賞、越前町
漁業協同組合長賞が選ばれました。

